

AM EXPO 東京

ADDITIVE MANUFACTURING EXPO TOKYO

2027年4月14^水日 > 16^金日

出展のご案内

10:00 > 17:00

東京ビッグサイト

〒135-0063
東京都江東区有明3-11-1

主催



一般社団法人 日本AM協会
Japanese Society of Additive Manufacturing

共催・運営 インターモールド振興会 TEL:06-6944-9911

AMの活用促進と、
ものづくり分野で
ビジネスマッチングを



同時開催

INTERMOLD 2027
金型展2027

■主催／一般社団法人日本金型工業会

金属プレス加工技術展 2027

■主催／一般社団法人日本金属プレス工業協会

詳細は公式HPへ!



AMの活用促進と、 ものづくり分野で ビジネスマッチングを。



AM EXPO東京2027開催ご挨拶

AM EXPOは、AMの社会実装に向けた展示会として、官庁のご後援をいただき、ご来場のお客様や、展示されるAM関係者皆様のご支援ご協力により開催4回目を迎えます。国内AM活用は、試作から始まり、治具・ツール・補修用途、そして今日では入手困難製品から小ロット製品へと活用が広がっています。AM EXPOは、大きく変貌する「ものづくり」での、AMと皆様の出会いの場になれるように、ご参加ご来場をお待ち申し上げております。



一般社団法人 日本AM協会
Japanese Society of Additive Manufacturing



防衛・宇宙・航空分野とAM技術を融合させるコラボレーション企画

INTERMOLD 2027 防衛・宇宙・航空機部品開発フェア

AM EXPO東京

この取り組みは、同時開催展「INTERMOLD 2027」で実施される「防衛・宇宙・航空部品開発フェア」と、AM（アディティブ・マニュファクチャリング）技術の普及と活用促進を目的とした専門展「AM EXPO」との連携により更に高いレベルで実現すると考えます。両展示会のコラボレーションにより、3D関連技術を活用したものづくりの可能性を広げるとともに、防衛・宇宙・航空業界の専門家や技術者、製造業の意思決定者が集う場を創出し、実践的なビジネスマッチングを推進します。

主な来場対象

- 防衛装備メーカー(装備品・車両・電子機器など)
- 重工業メーカー/サプライヤー(航空機・エンジンなどユニット製造)
- 宇宙関連企業(ロケット・衛星・宇宙機器)
- 研究機関・大学
- 官公庁・調達関連機関(防衛調達調達・技術評価部門)

主な出展対象

- 精密機械加工・難削材加工(チタン・耐熱合金加工など)
- 精密金型・プレス加工メーカー(コネクタ・構造部品など量産系技術)
- 宇宙・航空部品製造メーカー(機体部品・エンジン部品等)
- 複合材・軽量化材料メーカー(CFRP・高機能樹脂など)
- 表面処理・特殊加工企業(耐熱・耐腐食・低摩擦など機能性付与技術)
- AM・先端製造・試作企業(少量多品種・高付加価値製造)

出展料金 ※日本AM協会連携機関・団体の会員企業は、Aタイプ・Bタイプの会員価格が適用されます。

	日本AM協会ブース	Aタイプ： オリジナルブース(スペースのみ)	Bタイプ： 9㎡パッケージタイプ
正会員／ 賛助会員	正会員 330,000円(税込) 賛助会員 363,000円(税込) 日本AM協会エリアでの出展として、1社1台の展示台と共有スペース(商談・ストックなど)での出展 ● 展示スペース：990mm×990mm 後方に引き戸あり ● スポット(1灯) ● コンセント(300W/1個) ● 上記電気使用料	一律 770,000円(税込) 18㎡～36㎡の範囲で出展者の必要なスペースのみを提供。装飾、備品、電気設備などは含まれておりません。各社ご自身のデザインでの出展が可能です。 18㎡～36㎡まで同一価格です。	550,000円(税込) ユニット・システムブースによる基礎装飾に電気設備と備品が含まれます。 Bタイプ設備内容(1小間あたり) ● 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベット、カーベット ● 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内) ● 受付カウンター(1台) ● スポットライト(2灯) ● コンセント(900W/1個) ● 上記電気設備に関する幹線工事費用 ● パイプイス(1脚) ● 蛍光灯(1灯) ※1kWまでの電気使用料を含んでいます。 ※社名板、受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。 ※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。 ※角小間の確約はできません。
会員以外	—	一律935,000円(税込)	627,000円(税込) ※ブースの内容は正会員／賛助会員と同様です。
追加スペース 会員・会員以外共通	—	110,000円(税込)/4㎡	—

プレゼンテーションセミナー

開講料 30分：66,000円(税込) **定員 30～40名程度** ※座席設置数、立ち見も可能 ※シアター形式

AM EXPO内に、オープンスペースのセミナーエリアを設置いたします。貴社サービス・技術のプレゼンを行っていただけるほか、ブースへの誘導も可能です。なお、開講枠に空きがある場合は、複数回のセミナー開催も可能です。

※日本AM協会正会員特典：1社につき1枠30分のセミナー枠を無料でご提供します。(2枠目からは有料となります。)

出展対象

- 積層造形技術全般
- 造形機器
- 装置
- 技術(3Dプリンタ、3Dスキャナー、ラビッドプロトタイピング機器、ラビッドマニファクチャリング機器)
- 3Dデータソリューション
- 造形受託サービス
- 樹脂材料
- セラミック材料
- 金属材料
- 複合・機能性材料
- 部品メーカー
- 受託加工メーカー

来場対象

- 自動車・自動車部品関連
- 家電・通信機器関連
- 商社関連
- 玩具
- 公社・官公庁
- 半導体・電子機器関連
- 食品・医療・バイオ関連
- 航空・宇宙関連
- 建設・建材
- 文具
- 研究・教育

過去開催実績

※4展とはINTERMOLD、金型展、金属プレス加工技術展、AM EXPOの合計です。

AM EXPO東京(2025年4月16日(水)~18日(金) 東京ビッグサイト)

来場者数

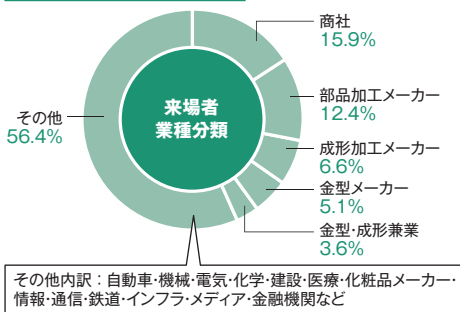
AM EXPO	4展合計
2,627名	41,461名

出展規模

AM EXPO	4展合計
40社・団体、46小間	525社・団体、745小間

来場者データ

来場者業種分類(2,627名)

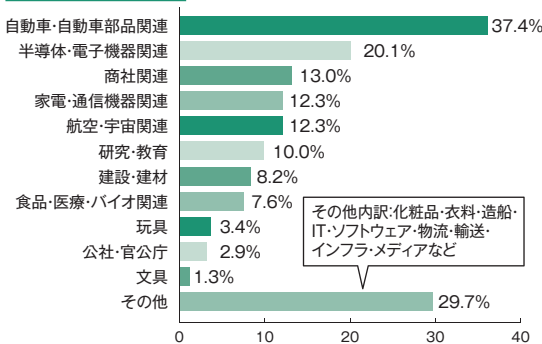


出展者一覧(40社・団体)

- ・アッパジャパン(株)
- ・(株)エフ・アイ・ティ
- ・(株)キャストック
- ・(株)グーテンベルク
- ・京浜精密工業(株)
- ・(株)コアテックノロジーアジア
- ・(株)スリーディー・システムズ・ジャパン
- ・ティーケーエンジニアリング(株)
- ・(株)テクトレージ
- ・(株)トラスト・テクノロジー
- ・(株)リビュー・ファインダー
- ・(株)松浦機械製作所
- ・(株)エイチ・エー・ディー
- ・応用技術(株)
- ・オートデスク(株)
- ・(株)ODEC
- ・オリックス・レンテック(株)
- ・Carbon Technologies Nippon(株)
- ・協栄産業(株)
- ・(株)J-3D
- ・ジェービー・エムエンジニアリング(株)
- ・住友ゴム工業(株)
- ・大同特殊鋼(株)
- ・大陽日酸(株)
- ・(株)立花エレテック
- ・中央可鍛工業(株)
- ・(株)戸畑製作所
- ・(株)FUJII
- ・富士高周波工業(株)
- ・三菱電機(株)

- 特別展示**
- ・(一社)日本Additive Manufacturing学会
 - ・三菱重工業(株)
 - ・川崎重工業(株)
 - ・(独)造幣局
 - ・(株)SUBARU
 - ・(株)豊田自動織機
 - ・デンタルハリウッド大学
 - ・慶應義塾大学 小池綾研究室
 - ・(株)ストラタス・ジャパン
 - ・APPLE TREE(株)

分野属性(複数回答)



セミナー紹介

『AMで新しいモノづくりのゴールドラッシュが来る! 早い者勝ち』

- 講演：
- ・(一社)日本Additive Manufacturing学会 副会長 前川 篤 氏
 - ・(独)造幣局 研究所研究開発課 係員 關根 陸斗 氏
 - ・(株)SUBARU 部品用品本部 アクセサリー企画部 クリエイティブ・ディレクター 須崎 兼則 氏

ほか特別講演2セッション、出展者によるプレゼンテーション11セッションを実施

AM EXPO名古屋(2026年5月20日(水)~22日(金) ポートメッセなごや)

来場者数

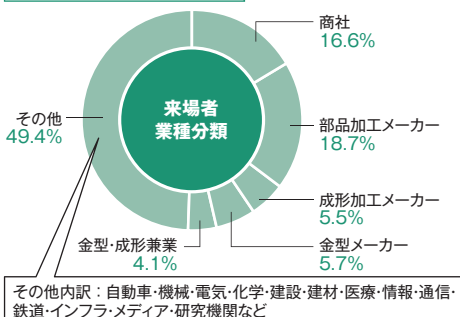
AM EXPO	4展合計
2,437名	32,759名

出展規模

AM EXPO	4展合計
26社・団体、43小間	397社・団体、627小間

来場者データ

来場者業種分類(2,437名)

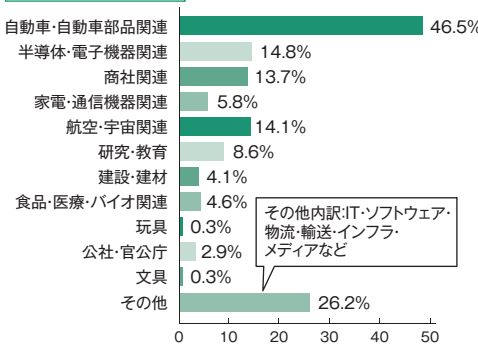


出展者一覧(26社・団体)

- ・(株)キャストック
- ・オートデスク(株)
- ・(株)ODEC
- ・Carbon Technologies Nippon(株)
- ・協栄産業(株)
- ・(株)J-3D
- ・ジェービー・エムエンジニアリング(株)
- ・住友ゴム工業(株)
- ・大同特殊鋼(株)
- ・(株)立花エレテック
- ・中央可鍛工業(株)
- ・日本鍛造(株)
- ・(株)FUJII
- ・富士高周波工業(株)
- ・三菱電機(株)
- ・(株)キャストック
- ・K Program 金属AM (大阪大学コンソーシアム/DREAM)
- ・コムスキャンテクノ(株)
- ・(株)ストラタス・ジャパン
- ・TKE(株)
- ・(株)松浦機械製作所

- 特別展示**
- ・(独)造幣局
 - ・ダイハツ工業(株)
 - ・(株)豊田自動織機
 - ・日産自動車(株)
 - ・マツダ(株)

分野属性(複数回答)



セミナー紹介

『米海軍の積層造形技術の活用策 ~海上自衛隊へのインプリケーション』

- 講演：
- ・海上自衛隊 未来戦・ロジスティクス研究室長 1 等海佐 柳田 篤志 氏

ほか特別講演2セッション、出展者によるプレゼンテーション10セッションを実施



スケジュール

出展申込締切

※ただし、満小間になり次第締切となります。

2026年12月23日(水)

会場レイアウト/ 出展マニュアル公開

2027年2月上旬

展示会場 搬入・装飾

4月11日(日)PM~13日(火)
※11日(日)は一部出展者のみ

AM EXPO東京 ADDITIVE MANUFACTURING EXPO TOKYO

4月14日(水)~16日(金)
10:00~17:00

搬出・撤去

4月16日(金)
17:00~21:00

主な出展規程／申込方法

主な出展規程

1. 出展料金等の請求と支払い、返金等について

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。出展者は、請求書記載の期日までに出展料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします（お支払いは銀行振込のみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません）。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての支払い、返金についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展申込みの受理、成立期日について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書（申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど）を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3. 出展申込の取消（キャンセル）

- (1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更（出展小間数の一部キャンセルなど）を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得て下さい。
- (2) やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料（角小間料金含む）をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2026年11月1日～2026年12月23日	出展料金（税込）の 10%
2026年12月24日～2027年1月8日	出展料金（税込）の 50%
2027年1月9日～2027年1月31日	出展料金（税込）の 75%
2027年2月1日以降	出展料金（税込）の100%

- (3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとし、出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。
- (4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができます。また、出展料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用する事ができるものとします。
- ① 2027年1月29日（金）までに出展料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2027年4月13日（火）12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

- (1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全体の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します（予定）。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。
- (2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出展料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名の表記は、出展者名併記の場合のみとします。

7. 出展物および展示装飾・実演に関する規制と撤去・搬出

- (1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日以内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

- (2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。
- (3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。
- (4) 出展者は開催期間中、各種規程を遵守しブース運営を行うこととします。また、全期間においてブース運営責任者、またはそれに準ずる者が展示ブース、各種会場にて立ち会わなければならないこととします。原則、ブースを無人で運営することはできません。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全体の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催概要の変更または開催中止について

主催者は、天災および本項に定めるその他の不可抗力により展示会の開催が著しく困難となった場合、開催概要の大幅な変更、会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、この決定および実行により被る出展者に生じた損害や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する一切の責任を負わないものとします。

- (1) 会期変更の取り扱いについて
出展申込みは、変更された会期等についても有効とし、変更などを理由として出展を取消することはできません。

- (2) 出展料金の返金について
主催者が展示会開催を事前または会期中に中止した時は、既納出展料金から下記に定める金額を返金します。その際、銀行振込手数料は出展者の負担とします。また、主催者が会期変更（延期）を行った場合は、既納出展料金の返金は行わないものとします。会期変更を行った際は、その変更した開催日程に応じた出展料金の返金規程を、主催者および事務局が設定するものとします。

中止による既納出展料金の返金割合

2026年11月30日まで	出展料金（税込）の全額返金
2026年12月1日～2027年1月31日	出展料金（税込）の65%返金
2027年2月1日～2027年2月28日	出展料金（税込）の50%返金
2027年3月1日～2027年3月31日	出展料金（税込）の35%返金
2027年4月1日～2027年4月10日	出展料金（税込）の25%返金
2027年4月11日以降	出展料金の返金はいりません。

- (3) 不可抗力について
戦争、暴動、反乱、内乱、テロ、火災、爆発、洪水、盗難、害意による損害、ストライキ、立入制限、天候、第三者による差支行為、国防、公衆衛生に関わる緊急事態、国または地方公共団体の行為または規制など、主催者のコントロールの及ばないあらゆる原因をいいます。

11. 日本国内への入国手続き

出展者が、本展示会への出展のため日本国内への入国手続きを必要とする場合、出展者は自己の責任において日本国内への入国手続きを行うものとし、入国審査に関わる全ての手続きならびに経費に対しては、主催者は一切の責任を負わないものとします。また、何らかの理由によりわが国に入国できないために出展申込を取り消す場合には、出展者は主催者に対し、「3. 出展申込の取消（キャンセル）」に定める規程によりキャンセル料を支払うものとします。

12. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

申込方法

日本AM協会 正会員・賛助会員

下記URLより企業IDを取得し、発行されたIDで出展者専用サイトへログインの上展示会を選択し、申込へと進んでください。

一般社団法人日本AM協会

➔ https://www.intermold.jp/new_exhibitor/?group_app=JSAM



会員以外

企業IDをすでに持っている企業→出展者専用サイトからお申込みください。
新規出展企業及び企業IDのない企業→出展者専用サイトより新規企業登録し、発行されたIDでログインの上申し込みへ進んでください。

出展者専用サイト

➔ <https://www.intermold.jp/mypage/login/>



申込締切日 **2026年12月23日(水)** ※ただし、満小間になり次第締切となります。

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-1-7 (株) テレビ大阪エクスプロ内
TEL : 06-6944-9911 FAX : 06-6944-9912 E-mail : infoim2027@tvcoe.co.jp
適格請求書発行事業者登録番号 < T6-1200-0110-4848 >